

名誉会員のご就任まことにおめでとうございます！

平成30年5月27日、第6回公益社団法人大阪府診療放射線技師会定時会員総会にて名誉会員2名承認されました。

名誉会員の先生方の簡単なお経歴を紹介いたします。

・荻澤悌二様

昭和52年理事に就任され6年間、副会長4年間、監事6年間、会長2年間

・前羽公平様

昭和63年理事に就任され6年間、副会長6年間、監事8年間

名誉会員の先生方は、免許取得後から還暦まで約20年間役員を勤め上げられ当会にとって多大な貢献をして頂きました。

また、新年互礼会、せつ健康まつりの立上げ、定款改正をして諸規定の作成等にご尽力も頂き現在の当会が存在しております。

名誉会員の先生方は、全国で最低の組織率を長年続けている当会に懸念されております。大阪独特の気質が災いしているのかも知れませんが「入会したら何をしてくれる」といった言葉を時々耳にします。独自の力で難関の国試に合格し免許を得れば免許だけで歩いていける職業ではありません。

幾多の先人の努力の積み重ねで今日があるのであって、医療人の一員として各職種と共に「協調」を図り国民の健康福祉に寄与しなければなりません。この目的を達成するには個人之力だけでは成し得ません。組織力を生かして職業倫理を高め、団結して将来に向かって一層の地位、身分の向上を図り社会貢献をしていくために会員になって「何をしてくれる」といった他力ではなく自ら何かの利益を得て欲しいと思われております。

名誉会員の先生方がされてきたことを引継ぎ、会員の皆様方の力をお借りして会員数増加を目指したいと考えております。

名誉会員の荻沢様、前羽様、お身体ご自愛頂きながら当会にご協力を頂けます様お願い申し上げます。

公益社団法人大阪府診療放射線技師会
会長 田中貫志